グラシオーザ (Graciosa)、白い島

について

写真: DRT, Maurício de Abreu

グラシオーザ (Graciosa)、白い島

ユネスコにより世界生物圏保護区に指定されているグラシオーザ島は、アソーレス諸島の中央グループを構成する5つの島の最北端にあります。白い島として知られており、島の地形学的特徴と場所の名前から心を動かされる旅の目的地です。特に、ペドラス・ブランカス (Pedras Brancas) (白い石)、ブランカ山 (Serra Branca) (白い丘)、そしてバーロ・ブランコ (Barro Branco) (白い粘土) などの場所に付けられた名前からその光景を想像するのは難くありません。

この島には自治体が1つだけあります。サンタ・クルズ・ダ・グラシオーザ (Santa Cruz da Graciosa) で、次の 4 つの教会区で構成されています。ヴィラ・デ・サンタ・クルズ (Vila de Santa Cruz)、ヴィラ・ダ・プライア (Vila da Praia)、グアダルーペ (Guadalupe)、そしてルズです。サンタ・クルズはその典型的な家屋と狭く丸石を敷き詰めた通りで有名です。野外ステージ、水の樽、ユーフォルビア・コオペリの木などを見ることができる大きな中央広場からこれらの通りは分かれています。サンタ・クルズ・ダ・グラシオーザの教区教会 (Igreja Matriz de Santa Cruz da Graciosa)、サント・クリスト教会 (Igreja do Santo Cristo)、クルズ・ダ・バーラ (Cruz da Barra)、そして民族博物館は足を運ぶ価値があります。この博物館は、この島の伝統とともにワイン文化、および捕鯨に関連する展示物を収蔵しています。ヴィラ・ダ・プライア (Vila da Praia) では、サン・マテウス教会 (Igreja de São Mateus) がハイライトです。この教会にはアソーレス諸島で最上級の 1793 年に遡るパイプオルガンがあります。またグアダルーペ (Guadalupe) では、同じ名前の教会が 17 世紀から今なお健在です。

ノッサ・セニョーラ・ダ・アジュダ山 (Monte de Nossa Senhora da Ajuda) からは、この島の北西部にあるサンタ・クルズの素晴しいパノラマビューを楽しめます。この地区では、サン・ジョアン (S. João)、サン・サルバドル (S. Salvador)、ノッサ・セニョーラ・ダ・アジュダ (Nossa Senhora da Ajuda) を祭る 3 つの聖堂を訪ねることができます。ノッサ・セニョーラ・ダ・アジュダは、アソーレス諸島の「要塞化された宗教建築」の最も良い例です。ここには、巡礼を続ける人々を宿泊させるために設計された「巡礼の家」が付属しています。

この島の建築学的遺産は、さまざまな種類の建築物、特に教会、礼拝堂、小屋、そして百年を経た貯水池と飲料水の供給システムを持つ興味深い「水路の構造」の中に保存されています。この島の風景で興味深いもう1つの特徴は、赤い丸屋根を持つ、フランドル地方の影響を受けた風車です。これは昔、穀物が豊富に生産されていたことを物語っています。

カルデイラ・ダ・グラシオーザ (Caldeira da Graciosa) は、この島を最も象徴する風景です。地域的天然記念物に指定されたこの大きく美しいクレーターには、フルナ・ダ・マリア・エンカンターダ (Furna da Maria Encantada) (魅惑のマリアの洞窟) とフルナ・ド・エンソフレ (Furna do Enxofre) (硫黄の洞窟) も含まれてます。

フルナ・ダ・マリア・エンカンターダに登ると、周囲の風景と、人の手で植えられた青々とした植生が楽しめます。杉、アカシア、松、オニヒバがクレーターの外壁のほとんどを覆い、この島の他の地域の植生と対照をなしています。クレーターの内部は、堂々たる火山口、フルナ・ド・エンソフレです。2つの大きな裂け目から外界と接触しており、中央部の高さは約 40 メートルです。中には 20 世紀初めに建てられた、183 段の螺旋階段のある塔から入ります。そこはアソーレス諸島で最も見事な洞穴の1つで、冷たい水の湖と、泥の噴気孔があります。そのため硫黄の臭いがします。それがこの場所の名前の由来であり、ここが火山であったことを思い

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com

起こさせるのです。

この島の最頂点 (398m) であるティマン山頂 (Pico Timão) とファーショ山頂 (Pico do Facho) (375m)
からは、原始的な植生の間をゆっくり散歩するのがお勧めです。また、ドルミダ (Dormida)、ブランカ (Branca)、そしてフォンテス (Fontes) の丘からは、この島全体だけでなく、広大な青海を一望する驚くような景観が広がります。水平線には、中央部の他の島々 - テルセイラ、サン・ジョルジェ、ピコ、ファイアルを見ることができます。

海岸から離れた小島がグラシオーザ島に特別な美しさを加えています。このことは、特にさまざまな海鳥が生息しているプライア島 (Ilhéu da Praia)、ポンタ・ダ・レスティンガ (Ponta da Restinga) と反対側にあるバイショ島 (Ilhéu de Baixo)、カラパチョ (Carapacho) 近くのガイヴォタス島 (Ilhéu das Gaivotas)、そしてその形状 (クジラ) のためそう呼ばれているポンタ・ダ・バルカ湾 (Baía da Ponta da Barca) に浮かぶバレイア島 (Ilhéu da Baleia) に特に当てはまります。

アソーレス諸島で最も背の高い灯台であると住民が主張するポンタ・ダ・バルカの灯台は、その風景の中でもひときわ目立ちます。

カラパチョでは、天然のプールや、温かくヒーリング効果のあるスパの水で泳いだり、

さまざまな展望台に立ち寄りながら島の周囲を散策すると、優しい思い出のカタログが出来上がるでしょう。それはこの美しい島の優美な風景をいつでも思い出させてくれます。

アクティビティ

グラシオーザ島はスキューバダイビングと釣りには最高の場所と考えられています。その海との結びつきは、カヤックやボートで海岸を探検するのに理想的です。サンタ・クルズ、フォルガ (Folga)、そしてプライアの入り江は、ボート漕ぎ、セーリング、ウィンドサーフィンなどのアクティビティに最適です。カラパチョ、プライア、バーロ・ヴェルメーリョ (Barro Vermelho)、そしてカリェタは日光浴とスイミングにもってこいの地域です。

カラパチョ (Carapacho) の温泉は温度が 40 ° C 前後で、健康に効果のある成分の水にゆったりと浸かる、治療効果のあるお風呂は非常に魅力的です。海とバイショ島を一望する近代的な温泉スパには、広範な技術と専門分野が備わっています。近くの海にある、最近改装したカラパチョの天然のプールでは、自然なリラックスできるタラソテラピーのために温泉で温めた海水の中で泳ぐことができます。

島にある多くの歩道の中でも、クレーターの周りの道はバイクや馬、車でも走ることができます。

グラシオーザの至宝フルナ・ド・エンソフレには絶対にお出かけください。これはガイドの同行で、この島の他の火山性洞窟を見学することで完遂されます。フルナ・ダグア (Furna d ' Água)、フルナ・ド・アベル (Furna do Abel)、そしてフルナ・ダ・マリア・エンカンターダ (Furna da Maria Encantada)
の地底の秘密を発見することは、忘れられない体験となるでしょう。

祭り

グラシオーザには人気のダンス、ブラスバンドのコンサート、教会区の守護聖人の祝典、そして有名なカーニバル舞踏会で表現される祭りの文化があります。カーニバルの週には、さまざまな島の団体により、この日のためにオリジナルの衣装やマスクで着飾った踊り騒ぐ人々のパレードが開催されます。

8 月のセニョール・サント・クリスト・ドス・ミラグレスの祭り (Festa do Senhor Santo Cristo dos Milagres) は、宗教的要素を他の祝祭と組み合わせたものです。コンサートやフォークダンスはサンタ・クルズの歴史ある通りを活気づけます。群島の他の島々と同様、エスピリト・サントの祭り (Festas do Espírito Santo) はこの島に強力に根付いており、5 月から 9 月まで開かれます。

料理

新鮮な魚は、煮込みか焼く伝統的な調理法でテーブルに供されます。グラシオーザのにんにくとロックメロンはグルメに認められ、多くのレシピで選ばれる生産物です。

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com

しかし代表的な食べ物が1つあります。それは、島の名前をもらったスイーツです。ケイジャーダス・ダ・グラシオーザ (Queijadas da Graciosa) (チーズのカップケーキ)
は数百年を経たレシピから考え出されました。現地の広範で美味なスイーツとして、カヴァカス (cavacas)
(サクサクした軽いケーキ)、ライスケーキ、そしてエンシャルカーダ・デ・オヴォス (encharcadas de ovos) (卵ベースのカスタード)
などがあります。

グラシオーザは上質のワインも生産しています。この島で生産される白ワイン、ブランデー、アペリティフのワインは、最も要求の厳しい料理のお供を務めます。

行き方

飛行機：
Sata – Air Açoresが通常テルセイラ島から毎日運行しています。
詳細は次のウェブサイトをご覧ください。
- www.sata.pt
- www.visitazores.com

船：
詳細は次のウェブサイトをご覧ください。
- www.atlanticoline.pt

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com